

“大地や風土から 立ち上がる建築を”

名譽員 本間利雄氏が記念講演

日本建築家協会東北支部（松本純一郎支部長）は13日、昨年11月にJ I A 名譽会員となった本間利雄氏の受賞記念講演会を山形市の山形グランドホテルで開いた。

当日は、関係者ら約1



講演する本間氏

80人が出席。山形地域会の水戸部裕行会長は「東北地域からは2人目の受賞であり、地域会としても大変名譽なこと。これからもぜひご指導いただきたい」とあいさつした。

引き続き、本間氏が「風土と建築」地域社会に生きる」と題して講演。「さまざまな出会いに感謝している」と述べた後、「日



講演する伊東氏

本全国どこに行っても同じような街になってしまったのは建築家の責任」とし、「建築はそれぞれの大地や風土から立ち上がってくるようなもの

地域から信頼される組織に

振興局土木部長・公所長会議を開催

岩手県土木整備部

岩手県土木整備部は、19年度第1回広域振興局等土木部長および公所

長会議を13日、盛岡市のエスポワールいわてで開催した。

当日は、県庁県土整備

講演する伊東氏

トークセッション

のできる豊かな建築を

が行われた。

であるべきだ」と持論を展開した。

続いて、自身の原風景である小国町の昭和8年

当時の写真や、飯豊山のブナの原生林とともに、

地域の特性を生かして設計してきた建物群を紹介

した。J I A 副会長を辞任するきっかけになった東

北芸術工科大学のことにも触れ、「まず設計入札に

なったことに驚いた。複雑な想いが、地元の根

性を見せられた面でも、やらせてもらって良かったと思っている」と振り返った。

また、街並みに関わって

いくために建築家ができることとして「誇りを

持ち、われわれが動かなければ誰がやるという気

持ちで一番最初に動くべき立場であり、トラブル

を恐れずもつと声を上げるべき」と強調した上で、

「今こそ建築家協会が頑

張る時だ」とエールを送った。

講演終了後の祝賀会では、J I A の水野一郎副

三鬼商事

平均空室率は8.65%

3月末の仙台オフィスビル

三鬼商事仙台支店は、3月末時点の仙台オフィスビル状況をまとめた。平均空室率は、新築が

も報われる。現場にのびのびと対処してほしい」と要請した。

また、常に連絡を取れる危機管理体制や、職場

が元気に仕事ができる職員管理に努め、地域から

信頼される組織となるよう期待する」と締めく



所（本社・札幌市 中村泰男社長）の3社は4月1日付で合併し、新社名を旭イノベックス（株）とした。

体質強化を目的とするもので、水門、橋梁などを手掛ける旭鉄工所が同系2社を吸収。旧旭鉄工